

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/
☎=問い合わせ先
内=内線番号
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎22111/Fax22234
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

募集

市職員採用試験(追加募集)

- 《大学卒程度》
●職種・採用予定人員
▽建築(平成24年12月1日以
降採用) 1人程度
▽建築(平成25年4月1日採
用) 1人程度
●資格 昭和53年4月2日か
ら平成3年4月1日までに生
まれた方で、今年度すでに実
施した本市職員採用候補者試
験を受験していない方(学歴
不問) ※平成24年12月1日

以降採用試験は、前記に加え
一級建築士免許または二級建
築士免許を有する方
●試験方法 教養試験・専門
試験・適性検査・口述試験・
身体検査・作文試験
●試験日・試験会場 9月16
日(日)・17日(祝)/市役所本庁舎
●申込受付期限 8月22日(水)
まで(当日消印有効)
※受験案内および申込用紙は
本庁舎総務課にあります。
※大学卒程度後期試験、民間
企業等職務経験者後期試験、
高校卒程度試験、資格免許職
試験は予定どおり実施します。
詳しくは広報白河7月15日号
または市ホームページをご覧
ください。

本庁舎総務課 内2314

自衛隊パイロット

- 《航空学生(海上・航空自衛
隊)》
●資格 18歳以上21歳未満
(高校卒見込み含む)
●試験日 9月22日(祝)
●試験会場 郡山市労働福祉
会館(郡山市虎丸町)
●申込期間 8月1日(水)～9
月7日(金)

案内

特定健康診査

各医療機関で行う個別検診
は、10月31日(水)まで受診でき
ます。受診の際には受診券と
保険証が必要となりますので、
ご確認ください。国民健康保
険加入者で受診券(再)交付
希望の方はご連絡ください。
なお、通院治療中の方も個
別検診の対象となります。受
診の要否については、主治医
にご相談ください。
個別検診は、各実施医療機
関に直接お申し込みください。
本庁舎国保年金課 内21
76

後期高齢者医療の保険料

今年度の保険料額が決定し
ました。
●所得割率 7.76%(前
年度比較+0.16%)
●均等割額 4万円(据え置き)
※特別徴収は年金からの天引
き、普通徴収は口座引き落と
しの手続きをしている場合を

※受験方法、制度など、詳し
くはお問い合わせください。
自衛隊福島地方協力本部白
河地域事務所 ☎240372

「出逢い&ふれあいの会」 自分改造プロジェクト参加者

真剣に結婚を望んでいる独
身男性を対象とした各種講座
を開催します。
なお、全講座(6回)を受
けた方は優先的に本イベント
に参加することができます。
●日時 9月21日(金)・11月22
日(木)(毎月第3金曜日・第4
木曜日) / 午後6時30分～8
時30分 ※参加無料
●会場 文化センター(中田)
●内容 話し方講座(3回)、
身だしなみ講座(3回)
●定員 20人 ※応募多数の
場合は抽選

●対象者 次の要件をすべて
満たす方 ▽本市または西白
河郡在住の独身男性(平成24
年12月31日現在で20歳以上40
歳以下) ▽昨年の本講座を受
講していない方
●申込期限 8月31日(金)まで
●申込方法 電話またはEメ
ールでお申し込みください。

除き、納付書で納めていただ
きます。保険料の納め忘れの
ないようにお願いします。
本庁舎国保年金課 内21
75

血管若返り教室

市では、糖尿病ゼロ作戦に
取り組んでいます。
糖尿病は早期発見・早期治
療が大切です。その一環とし
て、平成24年度特定健康診査
の結果、①空腹時血糖110
mg/dl以上125mg/dl
以下またはHbA1c 5.2%以
上6.0%以下の方、②空腹時血
糖95mg/dl以上・HbA1
c 5.2%以上で、家族歴に糖尿
病・心血管疾患・脳血管疾患
のある方を対象に、「血管若返
り教室」を開催します。
●日時・内容 ①9月7日(金)
/ 午前10時から/栄養士の講
話 ②9月24日(月)/午後1時
30分から/理学療法士の運動
③10月2日(火)/午後1時30分
から/有酸素運動 ④10月30
日(火)/午後1時30分から/有
酸素運動 ⑤11月26日(月)/午
前8時30分から/血液検査
⑥12月14日(金)/午前10時から

教室のまとめ
●会場 中央保健センター
(北中川原)
●申し込み・問い合わせ先
本庁舎健康増進課 ☎27211
2

敬老会

●開催日 10月10日(水)
●会場 ▽白河地域 市民会
館(手代町) ▽表郷地域
表郷体育館(表郷番沢) ▽
大信地域 大信農村環境改善
センター(大信町屋) ▽東地
域 東文化センター(東釜子)
※白河地域の会場が昨年と違
いますので、お間違えのない
ようにお願いします。
なお、詳細については今後
広報白河でお知らせします。
本庁舎高齢福祉課 内27
22 / 各庁舎市民福祉課 表
郷 ☎22114 大信 ☎462
114 東 ☎342116

ミニ合同行政相談所

●日時 8月22日(水)/午後1
時～4時 ※予約不要
●会場 市総合運動公園陸上
競技場管理棟(北中川原)

《しらかわ盆踊り大会》
●日時 8月23日(木)・24日(金)
/ 午後5時20分から
●会場 城山公園(郭内)
●内容 金魚すくい、ポップコ
ーン、わたあめ、やき
そば、おでんなどの出
店、ダルライザー握手
会・サイン会・撮影会
など
☎中央公民館 ☎293810

福島県統計グラフ コンクール作品

●募集作品 観察記録や既存
データなどを描きまたはパ
ソコンでグラフにしたポスタ
ー ▽テーマ 自由 ▽大き
さ 縦72.8cm×横51.5cm (B2判)
●応募資格 小学生以上
●申込期限 9月3日(月)まで
●申し込み・問い合わせ先
県統計課 ☎024-521-
7143

ひかりもろ講演会

●日時 8月29日(水)/午後1
時30分から ※入場無料
●会場 県南保健福祉事務所
(郭内)
●内容 ▽講演「家族の心構え」
▽講師 NPO法人ビーンズ
ふくしま 若月ちよ理事長
●申し込み・問い合わせ先
県南保健福祉事務所 ☎25649

「しらかわ在宅医療 拠点センター」開設

在宅医療への不安・悩みが
ある方を対象に、医師・看護
師が電話で相談をお受けしま
す(相談は無料です)。
●日時 毎日/午前9時～午
後5時 ※時間外は留守番電
話等に対応します。
●相談・問い合わせ先 同セ
ンター ☎0248-29-18
275

案内

都市計画案の縦覧

県南都市計画下水道を変更するため、都市計画案を縦覧します。

●都市施設名 白河・西郷公共下水道

●日時 8月10日(金)～24日(金)／午前8時30分～午後5時(平日のみ)

●会場 本庁舎都市計画課、県南建設事務所企画調査課(白河合同庁舎)、県庁都市計画課(福島県庁)

●本庁舎都市計画課 内2282 / 県南建設事務所企画調査課 ☎231617

体育施設無料開放

8月21日(火)は「県民の日」として、次の体育施設が無料で利用できます。

●時間 午前9時～午後4時
●無料開放施設 ▼総合運動公園 中央体育館・国体記念体育館・市民プール ▼しらさかの森スポーツ公園 テニ

スコート▼市民体育館 白河第一・白河第三・関辺・沼市民体育館 ▼表郷総合運動公園 表郷体育館 ▼表郷小学校 プール ▼大信総合運動公園 トレーニングセンター・テニスコート・市民プール ▼東風の台運動公園 テニスコート・ふれあいプール(屋内プール)

●本庁舎生涯学習スポーツ課 内2385 / 中央体育館 ☎28971 / 各庁舎教育振興課 表郷 ☎24782 大信 ☎3976 東 ☎33146

お願い

草木・枝葉の収集制限

西白河地方グリーンセンターでは、搬入された草木・枝葉等を焼却した際に発生する燃え殻・ばい塵から基準を超える放射性セシウムが検出されたため、施設内にその焼却灰を一時保管しています。今後、基準を超える焼却灰がさらに増え続けると、保管場所の確保が困難になり、ごみの焼却を停止せざるを得ない事

態も予想されますので、当分の間、グリーンセンターへの草木・枝葉等の搬入自粛をお願いいたします。また、ごみ集積所に出された草木・枝葉の収集は、数量を制限していただきます。ご協力を願います。

夏休み寺子屋シリーズ

●日時 8月13日(月)／午後5時30分から

●日時 8月25日(土)／午後1時～6時 8月26日(日)／午前9時～午後2時

●会場 大統寺(馬町)

●参加料 無料

●大統寺 ☎22723

福祉講演会

●日時 9月1日(土)／午後1時30分から

●会場 文化センター(中田)
●内容 ▼講演「いま幸せですか？」 ▼講師 大村崑氏
※入場は無料ですが、整理券が必要です。整理券は8月13日(月)から社会福祉協議会各事務所で配布します。

表郷ふれあい夏まつり

●日時 8月26日(日)／午前11時～午後6時

●会場 JRバス白棚線警城金山駅駐車場(表郷金山)

●内容 屋台、ステージ、白棚線の写真等展示など

●入場料 無料

●NPO法人表郷ボランティア ネットワーク 藤田 ☎080-5557-7072

白河ブルーベリーの丘開園

●開園期間・時間 8月中旬まで／午前9時～午後5時

●場所 白坂

●料金 ▼大人 500円 ▼小人 300円(小学生から) ※持ち帰り料金は別途

『福島県快男児』

白河市長

鈴木 和夫



市長の手控え帖

天災ならばあきらめる。人災ならばあきらめきれない。国会の事故調査委員会は原発事故を人災と断じ、国・東電に鋭い批判の矢を放った。だが向けられた側に、真摯に向きあおうとする姿勢は見えない。それどころか、十分な検証もなく、おざなりの安全基準を急ごしらえする。そして大飯原発が再稼働。初め威勢のよかつた関西自治体の長も、「電気がとまる恐怖」に類かむり。肝心なことが「あいまい」にされたまま時が流れる。時は悲しみをいやし、生きる力を取り戻してくれる。しかし悲劇の再来を防ぐには、涙のかわかないうちに根本から対策を立てることが必要。残念ながら、その方向性が示される気配はない。

徳島大学が白河市の放射線対策を、専門的立場から支援してくれることになった。同大学は、地方にありながらも、医・工・薬学の理工系が充実し高いレベルを誇る。今月中にも、放射性物質の実体や放射線量と健康との関連について、分かりやすく説明して戴く予定になっている。徳島で生まれた会社に大塚製薬がある。空港周辺には工場・研究所が立ち、発祥の地鳴門には豪荘な国際美術館もある。オロナイン軟膏が大ヒットし、オロナミンCやポカリスエットは国民的飲料となった。由美かおるら有名女優を宣伝にうまく用

い、医療・食料品の大手企業に成長した。

明治末から昭和にかけて、武田薬品や田辺製薬と並ぶ大会社があった。その名は星製薬、創業者は星一。明治6年、いわき市南部の植田に生まれる。明治の初めは、洪水のように欧米の思想や科学が入った。時代の風が吹かれるように、雄飛の志高い青年は上京し、さらにアメリカへ。働ながら大学で学ぶ。むこうで研究に励む野口英世と出会い、同僚のよしみもあり、強い友情を結ぶ。また滞米中に新渡戸稲造や伊藤博文らと、帰国後も後藤新平や、広田弘毅らの知遇を得るなど多彩な人脈を築いた。特に新平とは、人生を左右するほどの特別な交わりを結ぶ。

星は薬の将来性を見込み、会社を興す。湿布薬の事業化に成功し、山手線大崎駅前に近代工場の建設。続いて家庭用の胃腸薬を世に送りヒット。そして、それまで輸入に頼っていたモルヒネを国産化した。これで一挙にトップの座へ昇る。これには、新平の影響下にある台湾総督府から原料の払い下げを受け、独占的な製造権を得たことによる。当時、民間の力はまだ弱く、企業は政府との関わりを持たざるを得なかった。

さらにコカイン・キニーネの生産に着手し、「東洋の製薬王」と呼ばれた。美容品や食料品も扱うようになり、ホシの名は日本中にとどろいた。とにかく創造的で、底ぬけに明るい。故郷を愛し、社員を大事にする情の人。人を固定経費や数値に置き換える視点とは、全く異なる経営理念に貫かれていた。

販売網も強力。全国にホシチェーンといわれる三万もの特約店を持った。一町村一店舗とし、二店から希望があった場合は貧しいほうを採用したという。星は特約店を大事にした。店主には、売れとは言わず「親切第一」と教えた。「親には孝子には愛、友には信、他人には同情」。親切とは、人として当然なすべきこととし、社訓にもした。息子の名も親一。ホシ特約店の子弟を教育するため、商業学校を創立。月謝や寄宿代は無料。これが今の星薬科大学となる。また、女性が働きやすいようにと、会社に託児所や幼稚園を設けた。百年たった今でも容易にできないことを、さも当然のようにやっていたのける。

親一はSF短編の名手「星新一」となる。新一は、父の経営の才は受け継がなかった。母方の祖母は森鷗外の妹。この血が筆の才をもたらしたように思える。低くみられていたSFの地位を引きあげた功労者。先駆者・新一の働きなくして、弟分小松左京や筒井康隆の輝きはなかった。やがて、星製薬に暗雲がたちこめる。往々にして、急成長にはどこか危うさがつきまとう。新平の力が衰え、政敵が実権を握ると、強い逆風に見舞われる。不条理な力に翻弄され、脇の甘さもあり、破綻。一代の英傑は再起を期し踏んばったが、その死とともに会社も消えた。星新一はこれを「人民は弱し官吏は強し」に万感の思いを込めて書いている。今、星一は忘れ去られている。しかし、気持ち沈んでいる今、あふれんばかりの才覚と進取の気性で、跳ぶように、激動の時代を駆け抜けた先人がいたことを憶えておきたい。